

## 令和元年度 第6回奈良市プロポーザル方式採否審査会会議録

開催日時	令和元年 12月 25日（水）午後 2時 15分から 2時 45分まで		
開催場所	奈良市役所 中央棟 5階 庁議室		
出席者	委員長	西谷副市長	
	委員	萬谷法令遵守監察監 吉村総務部長 深村市民部長 奥田環境部長 荻田都市整備部長 木村建設部長	
	事務局	契約課長、契約課長補佐、契約課契約係長	
開催形態	公開（傍聴人 0人）	担当課	子ども育成課
議題 又は 案件	1 奈良市ファミリー・サポート・センター事業及び奈良市エンゼルサポート事業業務委託について		
決定又は 取り纏め 事項	1 採用		
<b>議事の概要及び議題又は案件に対する主な意見等</b>			
<p>担当課 奈良市ファミリー・サポート・センター事業と奈良市エンゼルサポート事業について、契約期間が満了する4月以降も期間を途切れさせることなく継続する為に、プロポーザル方式を用いた事業者選定を考えております。ファミリーサポート・センター事業は、育児の援助を受けたい人と援助を行いたい人が、依頼、援助または両方のいずれかの会員として登録し、地域の中で子育ての相互援助活動を行う事業です。市が実施主体となり、法人格を有する団体に委託し、会員の募集、登録、相互援助活動の調整、講習会、会員の交流会、研修会等の開催及び広報等を行い、相互援助活動がスムーズかつ活発に行われるようサポートする業務を行います。エンゼルサポート事業は、妊娠中や出産後そこから就学前までの子どもを養育中の家庭に、ホームヘルパーを派遣し家事や育児の援助を行う事業です。エンゼルサポート事業の課題とされる利用者状況の把握が難しいという点を克服するためには、関係機関との連携や利用者との面談等により、その状況を適切に把握する能力のある人材の配置が必要です。更に、これらの事業は子育て支援に関する事業であり、受付を同じ窓口で同じ担当者が行うことで、ワンストップで利用者の状況に応じた支援の提案が可能となるため、ひとつの契約として団体を募集したいと考えております。以上のことから、単に価格のみによる競争は適さないと判断し、競争入札によらず、公募型プロポーザル方式により受託事業者を選定したいと考えております。</p> <p>委員 新年度の予算はどうなっていますか。</p> <p>担当課 5年間の債務負担行為です。1年間に要する経費は、エンゼルサポート事業に100万円、ファミリー・サポート事業に700万円です。</p>			

委員 現行の業者の他にどういふ業者を想定していますか。

担当課 社会福祉的な事業をされているところも可能性があるとあります。派遣事業業者も増えてきているので可能性があるとあります。

委員長 件数の増加が見込まれますが、件数が増えても予算は変わりませんか。

担当課 基本的には変えず、収まるようにしていただくことを考えています。事務費で足りないという相談を業者から受けたことはありません。

委員 利用料は決まっていますか。

担当課 決まっております。1時間あたり700円です。

委員 年間何件くらいありますか。

担当課 直近では平成30年度の累計は7,288件です。

委員 利用件数はもっと増えていくと想定していますか。

担当課 先程ご説明した状況と子どもが少なくなっていく中で、現状維持か増えていく可能性はあるとは考えております。依頼会員に対して、受けてもらえる援助会員を増やしたり、質をあげたりというのがこれからの課題になります。

委員 生後3か月からとか小さい子どもを預かる上で、よくテレビでやっている、ベビーシッターなどのトラブルにならないのですか。

担当課 保育士の資格がないところなので、問い合わせがあったり、事故が起こります。その為になるべく資格の人を募集する、研修をしっかりと行う等の質を上げるための提案をいただければ思っています。

事務局 審査委員会の3名の外部委員の先生は、どういふ分野の方を選ぶのですか。

担当課 児童福祉とかそれを専門にされている大学の先生や、実際ご自身がそういう施設等で働いている方を想定しています。

委員長 ある程度のご意見等は出たと思いますが、業者選定においてプロポーザル方式の採用は適としてよろしいでしょうか。

委員 はい。

事務局 本日の案件につきましてプロポーザルは採用ということで決定を頂きました。ありがとうございました。

【資料】奈良市ファミリー・サポート・センター事業及び奈良市エンゼルサポート事業業務委託プロポーザル募集要項（案）